

## 授業外での活動

菊池 幸太郎

12月に入り、太原市では日本では体験できない寒さになってきました。太原では気温が寒いだけでなく、空気がとても乾燥しているため寒さがとても厳しく感じます。また、ダウンジャケットなしでは太原の冬を越すのは厳しいと思うので、太原の冬を体験する際はダウンジャケットが必須です。

今回のレポートでは、授業以外の活動について書きたいと思います。自分は主に留学生チームのサッカーと山西大学の社团（日本でいうサークル、クラブ）の活動を行っております。

留学生のサッカーチームは学内で学部対抗のリーグ戦が有る為、チームが作られました。やはり、サッカーはどの国でも共通の人気スポーツです。自分は高校までサッカー部に所属していたため、積極的に参加しました。チームの国籍は多種多様で、主にコンゴ共和国、ブルキナファソのアフリカの学生とバングラデシュの学生が多い印象です。また、中国でもサッカーはとても人気がある為、試合の際は観客も含めてとても盛り上がります。また、チームとして試合の前には皆で練習をしたり、普段違うクラスの学生との交流もあります。サッカーを通じて中国人との交流の機会もあるので、専門的な単語を学習する良い機会でした。ちなみに、結果は留学生チームが圧勝で、皆でよい思い出を作ることができました。サッカー同様にバスケットボールの大会もあったのでスポーツが好きな人は、ぜひ参加してほしいです。

次にサークルの紹介です。自分が所属しているサークルは対外交汉语社团という団体です。このサークルは留学生と中国人学生の交流が目的のサークルです。今学期は自分ともう一人のタイ人が自分の言語、文化などを毎週紹介する活動が主になりました。聞くところによると、大学1年生はサークルの加入が必須で単位認定まであるようです。そのため、部員の多くが日本語または日本の文化に興味があるわけではないので初めは大変でした。しかし、最終的にはよく聞いてくれて、日本にとっても興味を持ってもらいました。サークルの加入は日本同様に新入生歓迎期間（10月終わりごろ）があるのでそこで加入しま

す。スポーツや言語はもちろん、普通话社团（標準北京語）や国学社团（中国に関する学習）などたくさんありました。



留学生サッカーチームの集合写真。

サークルでの活動の様子（右）

日本豆腐。日本にはないですが名前は、日本豆腐です。味はほんとに美味しく、日本人には好評です。（下）

